

鎌ヶ谷市生涯学習審議会
委嘱状交付式及び令和7年度第1回会議 会議録

◎ 開催日時 令和7年10月10日（金） 午後2時から午後3時まで

◎ 会 場 鎌ヶ谷市役所 6階 第1委員会室

◎ 出席委員 10名

秋元貞雄委員、飯田卓委員、伊藤直子委員、伊藤眞由美委員、稲葉祐美委員、
今泉哲男委員、内山しのぶ委員、榎本光恵委員、小川輝雅委員、佐藤克己委員

◎ 欠席委員 2名

有川かおり委員、矢島義文委員

※鎌ヶ谷市生涯学習審議会の委員定数12名に対し、出席委員10名であり会議
は成立した（鎌ヶ谷市生涯学習審議会条例第5条第2項の規定に基づき）。

◎ 事務局 7名

小林教育長、平野参事（事）生涯学習推進課長、荻原生涯学習推進課主幹（事）
企画調整係長、佐藤生涯学習推進係長、橋本青少年係長、関井企画調整係主事、
飯村文化・スポーツ課長補佐（事）文化係長

◎ 傍聴者 0名

1 委嘱状交付式

任期：令和7年9月1日から令和9年8月31日まで
欠席委員については、後日、事務局から届ける。

◎ 会議の公開について

事務局から説明後、本審議会について公開とした。

2 開会

3 教育長あいさつ

4 委員・職員紹介

各委員及び事務局の自己紹介

5 会議録署名人の選出

50音順に2名選出する慣例により、秋元委員、飯田委員に決定

6 生涯学習審議会委員の職務について

事務局から資料に基づき説明

7 議題

(1) 協議事項

ア 会長及び副会長の選出について

事務局： 会長について推薦を願いたい。

伊藤（眞）委員： 稲葉委員を推薦する。青少年関係や生涯学習関係にも精通され、昨年度までの会議でも積極的にご意見を発信していらっしやった。

～賛同多数～

事務局： 賛同多数により、会長は稲葉委員にお願いする。

～稲葉会長あいさつ～

事務局： 鎌ケ谷市生涯学習審議会条例第5条第1項の規定により、これより会長に議事進行をお願いする。

会 長： 副会長について推薦はないか。

会 長： 昨年まで会長をされていた伊藤眞由美委員に副会長をお願いし、私をサポートしていただきたいがいかがか。

～賛同多数～

会 長： 賛同多数により、副会長は伊藤眞由美委員にお願いする。

～伊藤（眞）副会長あいさつ～

イ 各種委員の選出について

～事務局から資料に基づき説明後、下記のとおり決定～

有川委員は欠席のため、家庭川柳審査委員の再任についての説明は、後日事務局から行うこととした。

- ・ 東葛飾地区社会教育連絡協議会委員・・・・・・・・・・稲葉会長
- ・ 社会を明るくする運動鎌ケ谷市推進委員会委員・・・・内山委員
- ・ 鎌ケ谷市ホテル等建築審議会委員・・・・・・・・・・榎本委員
- ・ 鎌ケ谷市男女共同参画推進懇話会委員・・・・・・・・・・伊藤（直）委員
- ・ 鎌ケ谷市図書館協議会委員・・・・・・・・・・佐藤委員
- ・ 家庭川柳審査員・・・・・・・・・・有川委員・小川委員
- ・ 鎌ケ谷市地域学校協働本部事業実行委員会委員長・・・・稲葉会長
- ・ 鎌ケ谷市地域学校協働本部事業実行委員会副委員長・・伊藤（眞）副会長
- ・ 鎌ケ谷市地域学校協働本部事業実行委員会監事・・・・今泉委員・榎本委員

ウ 委任状による会議への出席について

事務局から会議当日に配布した資料に基づき説明、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

ア 審議会等出席状況について

佐藤委員、内山委員から報告

イ 令和8年度社会教育関係団体に対する補助金について

事務局から資料に基づき説明

【意見及び質疑応答】

佐藤委員： 鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会の中にある研修部では何人ぐらいの指導者を養成する予定で活動しているのか、決まっていれば教えてほしい。

事務局： 定員等は決まっておりません。毎年参加しているメンバーの中で研修に参加したいという方が活動しています。

小川委員： 知り合いから、ボーイスカウトの団体が減った、と聞いた。自分は、鎌ケ谷市小中学校PTA連絡協議会から来ているので、募集等で協力できることがあると思う。せっかくこのような場にいるので、お互いに協力できることはしていけたら、と思う。

事務局： いただいたご意見を参考に、情報共有し、今後の活動を進めていきます。

8 その他

特になし

9 閉会 (伊藤(眞) 副会長)

備考：閉会后、事務局から、令和7年度第2回会議は、令和8年2月13日金曜日を予定している旨連絡。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

令和7年11月14日

氏名 秋元 貞雄

氏名 飯田 卓